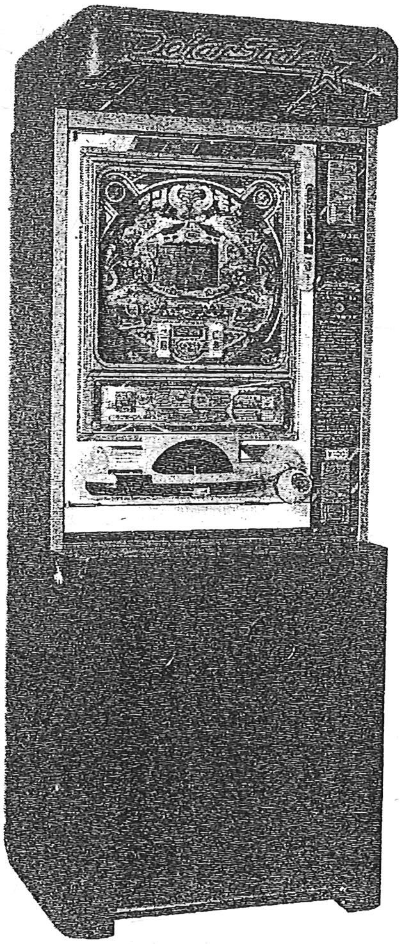
SHOKEN

取扱説明書

第二版



PolarStar☆
ポーラスター

⚠ 注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、使用前に必ず本書をお読みいただき、十分に理解してください。

本書は、お読みになった後、いつでも使用できるように必ず所定の場所に保管してください。

株式会社 昭和技研

●運営について

⚠警告

●絶対に分解、改造しないで下さい。火災、感電事故の原因となります。

●本製品に使用する部品、景品遊戯用メダルは当社指定の物以外を使用しないでください。事故、故障の原因となります。

●機械に添付されている警告ラベルは、十分読めるように場所、照明、汚れなどに注意してください。また他のゲーム機などによって隠れないようにしてください。

●塗れた手で差し込みプラグの抜き差しはしないでください。感電事故の原因となります。

●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねっじたり、引っ張ったり、たばねたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電、漏電の原因となります。

●製品の上に物や飲み物を乗せないでください。物の落下により機械の破損や事故につながります。

●保守について

⚠警告

●保守をする際には必ず本体の電源を切ってから行ってください。電源を切らない場合、感電、事故の原因となります。

●消耗品は必ず規格以外の物は、使用しないでください。火災・故障の原因となります。

●定期的に内部を点検し異物を取り除いてください。火災、感電の原因となります。

●異常等の不具合が生じた場合は、すぐに電源を切り、購入先もしくは弊社にご連絡ください。故障したまま使用されますと火災、感電事故の原因となります。

●移動・運搬について

⚠警告

●移動する前に電源プラグを抜いてください。事故や故障を防ぐために必要です。

●移動する前に外部電源ボックスは、機械本体内に止めねじで固定してください。事故やケガを防ぐために必要です。

●移動時には、底部と手掛け部を支持し、必ず２人以上で移動してください。事故やケガを防ぐために必要です。

●移動時に電源コード、アース線を傷付けないでください。事故や故障の原因となります。

●指示以外の箇所に触れないでください。事故やケガを防ぐために必要です。

■はじめに

このたびは、本製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本書では、設置・運営・保守・点検・移動など、本製品を安全にご利用していただくための方法が説明されています。本製品の所有者・管理者・運営者の方を対象に記載してあります。

本製品の設置・運営・保守・点検・移動については、本書を熟読・理解された方が行ってください。また本書は、日常運営時等、必要な際にすぐ見られるよう大切に保管して下さい。

※本書を紛失された場合、下記の連絡先までご連絡してください。

●製造・販売元

株式会社 昭和技研

テクノセンター

住所　〒365－0074

埼玉県鴻巣市神明3丁目4番地1号

電話番号　048－597－2931（代）

ＦＡＸ番号　048－597－2930

■安全上の注意

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。ここでは、取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の３つのレベルに分類しています。

⚠危険 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容です。

●設置について

⚠警告

- ●アース線は必ず取り付けて下さい。アース線を取り付けないと漏電のとき感電する恐れがあります。
- ●本機は屋内用機械です。屋外や以下の場所には絶対に設置しないで下さい。故障・事故の原因となります
  - ・雨漏りのするところ
  - ・湿気の多いところ
  - ・空調機器の近く等の温度差の激しいところ
  - ・ほこりの多い場所
  - ・直射日光の当たる場所
  - ・危険物の近く
  - ・斜面および不安定な床面
  - ・消防設備の近く
  - ・振動の激しい場所
- ●筐体を設置の際は、アジャスターで本機を固定してください。固定しない場合、ケガ・事故の原因となります。
- ●本製品の通風孔の近くにものを置いたり、壁などでふさがないでください。装置内部が高温となり火災・故障の原因となります。
- ●電源使用にあった屋内配線をご使用ください。火災・感電事故の原因となります。
- ●たこ足配線は、絶対にしないでください。火災・感電事故の原因となります。
- ●電源コードを傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、また熱器具に近づけないでください。コードが破損し、火災・感電事故の原因となります。

もくじ

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 巻頭
安全上の注意(必ずお読み下さい)・・・・・・・・・ 巻頭
もくじ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
１．付属部品、オプション・・・・・・・・・・・・ ２～３
２．設置上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・ ４
３．設置方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５
４．各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・ ６～１０
　１）外観図、部品リスト・・・・・・・・・・・・ ６～７
　２）内観図、部品リスト・・・・・・・・・・・・ ８～９
　３）基板レイアウト、部品リスト・・・・・・・・ １０
５．遊び方及びデータロボの使い方・・・・・・・・ １１
６．便利な機能・・・・・・・・・・・・・・・・・ １２
７．調整及び各スイッチの使い方・・・・・・・・・ １３～２０
　１）音量調整・・・・・・・・・・・・・・・・・ １３
　２）ペイアウト率の調整・・・・・・・・・・・・ １３～１５
　３）各種スイッチ及びディップスイッチ表・・・ １６～２０
８．日常保守・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２１
９．故障対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２２～２３
１０．テストモード・・・・・・・・・・・・・・・ ２４～２５
１１．メンテナンス依頼票・・・・・・・・・・・・ ２６
配線図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 巻末

仕様

1）電源仕様	外部電源	ＡＣ１００Ｖ（〒６１－１５２５２号）	
2）本体寸法	６８０（幅）×５８０（奥行き）×１８００（高さ）[mm]		
3）重量	約１１０ｋｇ（パチンコ盤面含む）		
4）使用メダル	２５￠ゲームメダル（変更可）		
5）使用コイン	￥１００硬貨		
6）メダル／コイン容量	ホッパー	約２，０００枚（２５￠メダル）	
	オーバーフロー	約１，５００枚（２５￠メダル）	
	金庫箱	約１，５００枚（￥１００硬貨）	
7）設置場所	屋内専用		

⚠注意

●記載されている内容は、改良のため予告なく変更する場合があります。

１．付属部品

搬入時に下記の付属品がすべてあることを確認してください。また、付属品のマスターキーでそれぞれ対応したドア、金庫箱等が開くか確認してください。

●付属部品

1）取扱説明書	本書
2）マスターキー	Ｎ０１２７×４個（メンテナンス用）
	Ｓ５２２２×２個（金庫箱用）
	ＬＯＣＫ－ＫＥＹ×１個（パチンコ用）
3）六角レンチ棒	１本（サイズ２．５）
4）ヒューズ	７Ａ×１（メイン電源用）
	１．５Ａ×１（ホッパー用）
5）パチンコ玉	２５球
6）オーロラシールド	取付ボルトセット付（Ｍ４ボタンＣＡＰボルト，平ワッシャ各７個入）

※オーロラシールドは、お好みによりお取付ください。

●オプション

1）インラインプレートセット

ポーラスターを数台並べて御使用（シマを作る）する場合、マシン同士を連結し、メンテナンス製や見栄えをよくします。御注文数は１ヶ所に並べるマシン台数マイナス１ヶでお願いします。

２）釘調整用道具カバン（釘師セット）

セットの中に釘調整ハンマーや調整棒、パチンコゲージ棒など、釘の調整や日頃のメンテナンスに必要なアイテムがこれ一つで揃ってしまうすぐれ物です。細かなペイアウトの調整を気にするお店には必需品です。

３）パチンコ玉（ゴールドメッキ仕上げ）

ポーラスターではよりゴージャスなアミューズメントタイムを演出するため、パチンコ玉にも気を配りました。お求めは”ポーラスター専用ゴールドボール”とご用命下さい。

2. 設置上の注意

⚠警告

●アース線は必ず取り付けてください。アース線を取り付けないと漏電のとき感電する恐れがあります。

●本機は屋内用機械です。屋外や以下の場所には絶対に設置しないで下さい。故障事故の原因となります。

・雨漏りのするところ
・湿気の多いところ
・空調機器の近く等の温度差の激しいところ
・ほこりの多い場所
・直射日光の当たる場所
・危険物の近く
・斜面及び不安定な床面
・消防設備の近く
・振動の激しい場所

●筐体を設置の際は、アジャスターで本機を固定してください。固定しない場合、ケガ・事故の原因となります。

●本製品の通風孔の近くにものを置いたり、壁などでふさがないでください。装置内部が高温となり火災・故障の原因となります。

●電源使用にあった屋内配線をご使用ください。火災・感電事故の原因となります。

●たこ足配線は、絶対にしないでください。火災・感電事故の原因となります。

●電源コードを傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、また熱器具に近づけないでください。コードが破損し、火災・感電事故の原因となります。

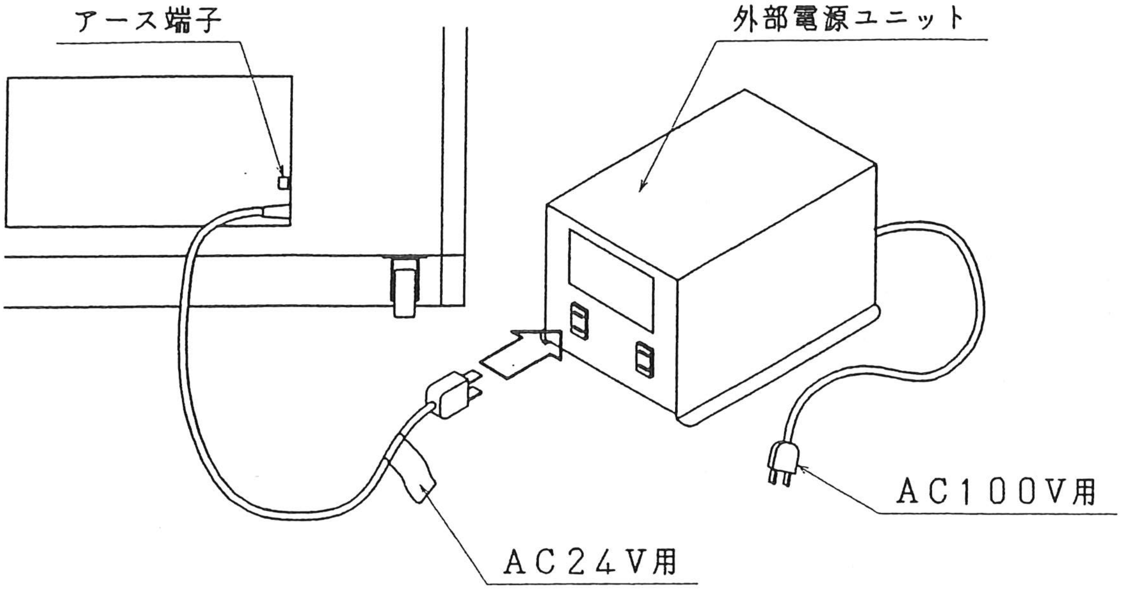
⚠注意

●本機は外部電源ユニット（外部交流電源方式）を本体より外部に分離した関係において使用している為、電気用品取締法では対象外として取り扱われます。したがって運営時には必ず、外部電源ユニットを本体内から外部に取り出して御使用ください。

３． 設置方法

１）設置上の注意を参考に本機を据付場所に置いてください。

２）本体裏側より外部電源ユニットを取り外し、本体電源プラグ（ＡＣ２４Ｖラベル付）を外部電源ユニットのコンセントに差し込んでください。



⚠注意

●本体電源プラグ（ＡＣ２４Ｖラベル付）は、ＡＣ１００Ｖコンセントに差し込まないでください。故障や火災の原因となります。

３）本体前側底面にある２本のアジャスターで、本体をできるだけ水平に固定してください。故障を防ぐために必要です。（本書４－１－⑬参照）

４）マスターキー（パチンコ用）を左に廻しパチンコ前面窓を開け、付属部品のパチンコ玉をセットしてください。（使用パチンコ玉数はパチンコ前面扉部裏に記載されています。）

５）マスターキー（パチンコ用）を右に廻し盤面を開け、使用メダルをホッパーに入れてください。

６）外部電源プラグをＡＣ１００Ｖコンセントに差し込み、本体内のメイン電源を投入してください。

※電源投入後「６０秒」の間は、パチンコ盤面の確率設定を、機械が自動的に行うため「ゲームが出来ません。」この時間中はデータロボに「準備中」が表示されます。

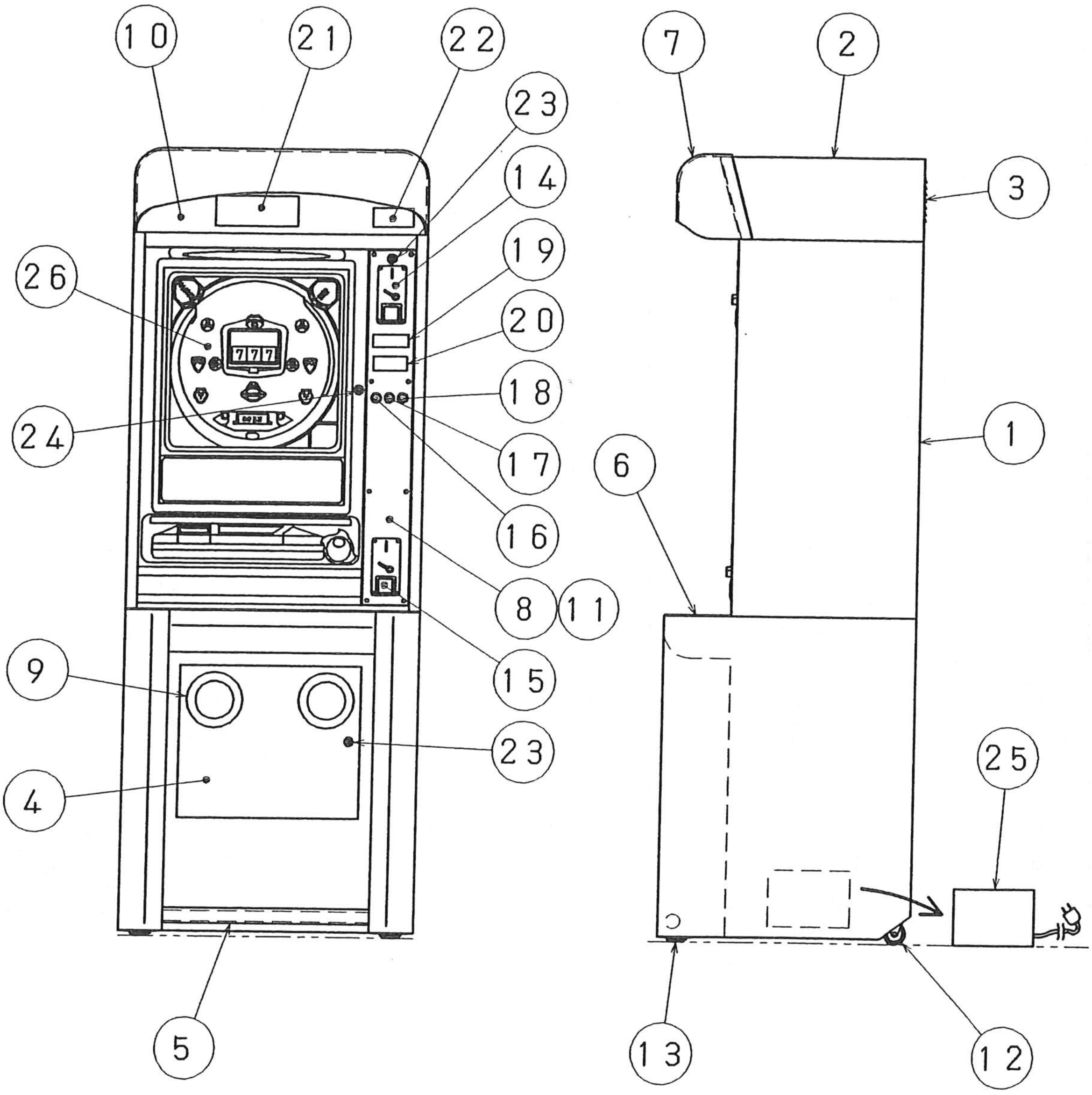
⚠警告

●この製品はＡＣ１００Ｖ電源を使用しておりますので、絶対に濡れた手で扱わないでください。感電する恐れがあります。

７）オーロラシールドはお好みにより六角レンチ棒（付属部品）にて本体頭部に取付けてください。

4. 各部の名称

1）外観図

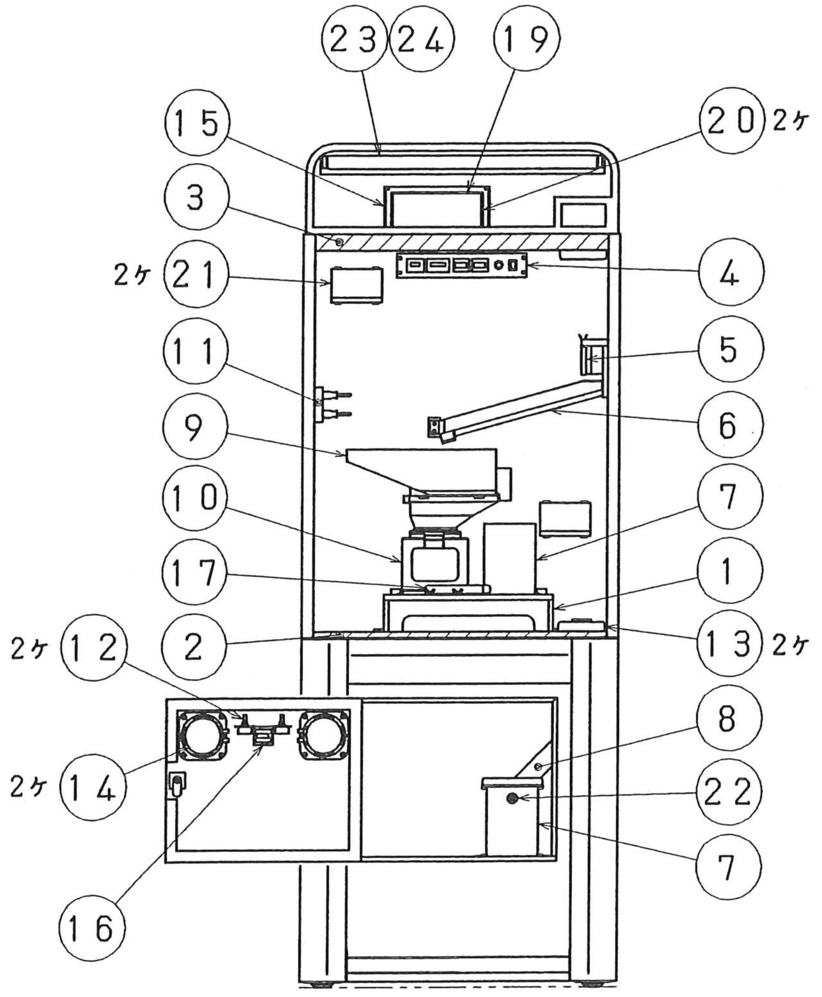


●外観図・部品リスト

NO.	名　　称	個数	型　　式	その他
1	ｷｬﾋﾞﾈｯﾄﾎﾞﾃﾞｨ	1	MB01－01A	焼付塗装品
2	ｷｬﾋﾞﾈｯﾄﾍｯﾄﾞ	1	MB01－01A	焼付塗装品
3	ｴｱﾀﾞｸﾄﾌﾟﾚｰﾄ	1	(一体部品)	

ＮＯ.	名　　称	個数	型　　式	その他
４	ﾌﾛﾝﾄﾄﾞｱ	１	ＭＢ０１－０１Ａ	焼付塗装品
５	ﾌｯﾄﾚｽﾄ	１	ＭＢ０１－０１Ａ	ステンレス製パイプ
６	ﾃｰﾌﾞﾙﾄｯﾌﾟ	１	ＭＢ０１－０３	ステンレス製
７	ｵｰﾛﾗｼｰﾙﾄﾞ	１	ＭＢ０１－１０	アクリル成形品
８	ｻｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ	１	ＭＢ０１－０２Ａ	シルバートップ製
９	ｽﾋﾟｰｶｰﾌﾞﾗｹｯﾄ	２	ＭＢ０１－０５	ステンレス製
１０	ﾒｲﾝﾌﾟﾚｰﾄ	１	ＭＢ０１－０７	アクリル印刷品
１１	ｻｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	１	ＭＢ０１－０８Ａ	アクリル印刷品
１２	ｷｬｽﾀｰ	２	420SR-RD 50mm	ハンマーキャスター
１３	ｱｼﾞｬｽﾀｰﾌﾟﾚﾊﾟｰﾄ	２	M8×L=30	緑川製作所
１４	ﾒﾀﾞﾙｾﾚｸﾀｰ	１	730A/B ﾌﾞﾛｯｶｰ付	旭精工
１５	ｺｲﾝｾﾚｸﾀｰ	１	720A/B ﾌﾞﾛｯｶｰ付 ¥100専用	旭精工
１６	ﾌﾞﾙｰﾎﾞﾀﾝ （ﾃﾞｰﾀﾛﾎﾞ用）	１	LB15CKG4, AT-4017-B	日開
１７	ｸﾞﾘｰﾝﾎﾞﾀﾝ （貯留用）	１	LB15CKG4, AT-4014-M AT-614-M	日開
１８	ﾚｯﾄﾞﾎﾞﾀﾝ （転送・精算用）	１	LB15CKG4, AT-4017-R	日開
１９	持玉数表示７ｾｸﾞ （赤）	１式	MB01 7LED(B) PCB	ＳＨＯＫＥＮ PCB-COVER(MB01-701)付属
２０	貯留ﾒﾀﾞﾙ表示7ｾｸﾞ （緑）			
２１	ﾃﾞｰﾀﾛﾎﾞ表示LED	１	MB01 LED DISPLAY	ＳＨＯＫＥＮ
２２	ｼﾞｬｯｸﾎﾟｯﾄ表示7ｾｸﾞ （赤）	１	MB01 7LED(A)PCB	ＳＨＯＫＥＮ
２３	丸ｶｷﾞ	２	八万ロック(N0127)	メンテナンス用
２４	ﾊﾟﾁﾝｺ盤面ｷｰ	１	LOCK-KEY(LK2011)	ｼﾘﾝﾀﾞｰは盤面によって異なります
２５	外部電源ﾕﾆｯﾄ	１	500VA ⚠61-15252	固定ﾋﾞｽ(ﾕﾘｱM4×10)2本
２６	ﾊﾟﾁﾝｺ盤面	１	各パチンコメーカー盤面	盤面交換可能

2）内観図

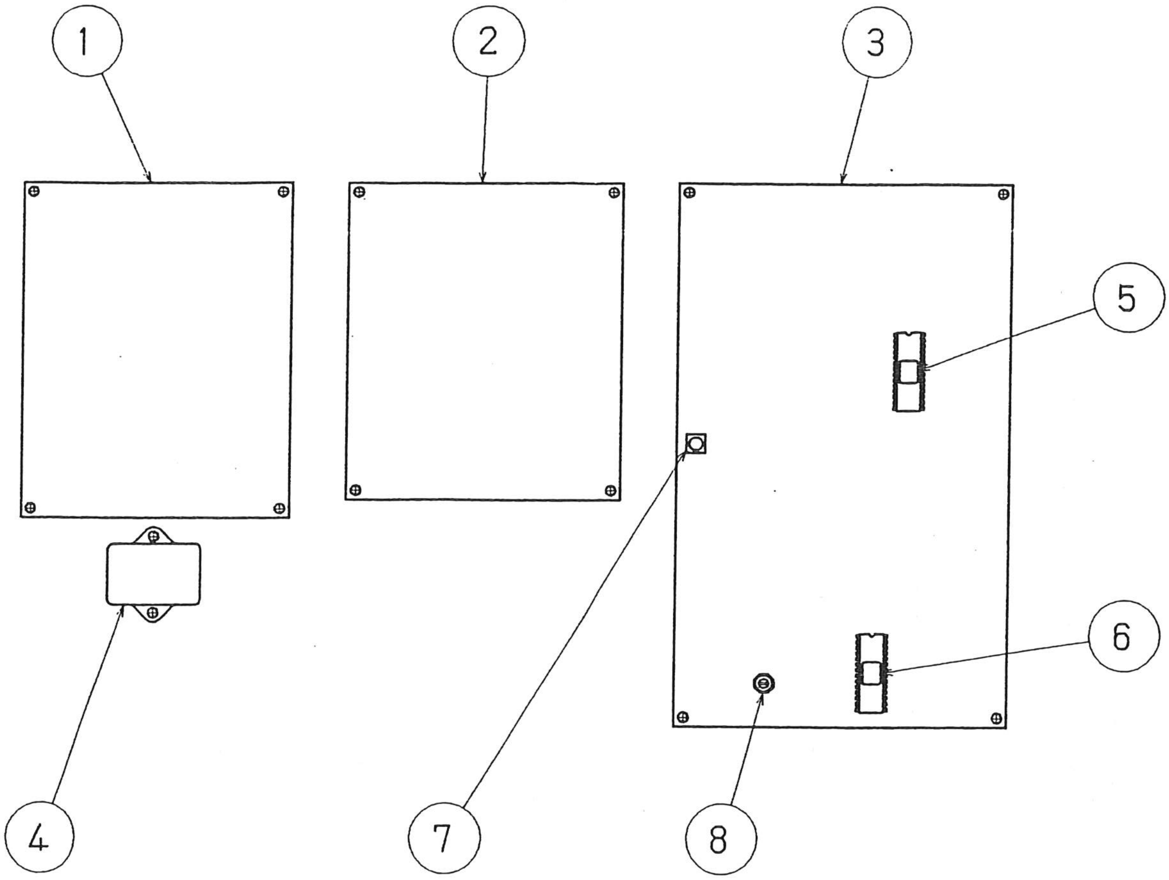


●内観図・部品リスト

NO.	名　　称	個数	型　　式	その他
1	ﾎｯﾊﾟｰﾃｰﾌﾞﾙ	1	MB01－112	木工部品
2	ﾛｱﾌﾟﾚｰﾄ	1	MB01－110	木工部品
3	ｱｯﾊﾟｰﾌﾟﾚｰﾄ	1	MB01－111A	木工部品
4	ｽｲｯﾁｶｳﾝﾀｰﾕﾆｯﾄ	1式		詳細本書7－3参照
5	ｽﾗｲﾄﾞﾚｰﾙ	1	MB01－105	

NO.	名　　称	個数	型　　式	その他
6	Vﾚｰﾙ	1	ＭＢ０１－１０６	
7	ﾒﾀﾞﾙ/ｺｲﾝﾎﾞｯｸｽ	2	ＭＢ０１－１０４	
8	ｺｲﾝﾀﾞｸﾄ	1	ＭＢ０１－０６	
9	ﾎｯﾊﾟｰﾀﾝｸﾕﾆｯﾄ	１式	MB01-101, 102, 103	
１０	水平ﾐﾆﾎｯﾊﾟｰ	1	M2YQ250-A0	ハイメックス
１１	Wｺﾝｾﾝﾄ	1	WK1021	松下電工
１２	ﾎﾞﾘｭｰﾑ	2	RA28Y25S　100Ω	バイオレットエレクトリック
１３	ｶﾞｲﾄﾞﾌﾞﾗｹｯﾄ	2	ＭＢ０１－１０９	
１４	ｽﾋﾟｰｶｰ	2	C100RBX041S44	オリエントサウンド
１５	基板ﾌﾞﾗｹｯﾄ	１式	ＭＢ０１－１２(R/L側)	
１６	ｺｲﾝｶｳﾝﾀｰ	1	E660PD10DC12-002	飯田通商
１７	ｽﾄｯﾌﾟﾌﾞﾗｹｯﾄ	1	ＭＢ０１－１０７	M4×20蝶ﾎﾞﾙﾄ 2本付
１８				
１９	基板ｳｫｰﾙ（上）	1	ＭＢ０１－１１４	
２０	基板ｳｫｰﾙ（両側）	2	ＭＢ０１－１１５	
２１	埋込取手	2	AP-179-2(ﾌﾞﾗｳﾝ)	タキゲン
２２	丸ｶｷﾞ	1	八万ロック S5222	カギベロ付
２３	蛍光灯器具	1	SEFL-A2420	星和電機
２４	蛍光管	1	FL20SSD	スリム管　20W

３）基板レイアウト



●基板レイアウト部・部品リスト

NO.	名　　称	個数	型　　式	そ の 他
1	パワーサプライ	1	POWER SUPPLY	SHOKEN
2	設定基板	1	MB01 設定基板	SHOKEN（本書7－3参照）
3	メイン基板	1	MB01 MAIN PCB	SHOKEN
4	ノイズフィルタ	1	ZCB2206－11	TDK
5	プログラムロム	1		SHOKEN
6	音声ロム	1		SHOKEN
7	リセットボタン	1		
8	ボリューム	1		調整済みです

５．遊び方、データロボの使い方

１）遊び方

●メダルまたはコインを投入すると、持玉数を表示します。玉を発射し大当たりが発生すると、持玉数が増加します。大当り終了時の持玉数をメダルに換算し、大当たりメダルを払い出します。

●メダルの投入枚数に応じて「ＪＡＣＫＰＯＴ」に配当が蓄えられ、大当たり終了時に大当たりメダルに加算し、払い出します。
(本書７－３－⑪参照)

●１００円を投入すると、持玉アップのサービスが受けられます。[タイムボーナスモード]
(本書６－１及び７－３－⑬参照)

２）メダル貯留および転送・精算

●グリーンボタンを点灯にすると、大当りメダルが貯留できます。またこの状態では、レッドボタンを押すたびにメダルを１枚ずつ持玉数に転送します。

●グリーンボタンを消灯にすると、大当りメダルを直接払い出します。またこの状態では、レッドボタンを押すと貯留したしたメダルを精算できます。但し、精算が１００枚を越えると、メダル出口でのあふれ防止の為、ボタンを押している間のみの精算となります。

３）ＢＭＳ（ボーナスメダルサービス）

●スロット回転数の数字がゾロ目に達した時、ボーナスメダルを払い出します。(貯留はできません。)
(本書６－２及び７－３－⑫参照)

４）データロボ

●通常は現在のスロット数を表示します。ブルーボタンを押すたびに、大当り情報などの必勝情報が得られます。

●大当り中にブルーボタンを押すと、獲得メダル数を表示します。

※注意　データロボ内の記憶データのクリア方法は、メイン電源を切った後、設定基板上の大当り回数表示変更ボタン（白）を押しながら、メイン電源を再投入してください。

６．便利な機能

１）タイムボーナス機能（コイン投入時）

コイン（￥１００）投入後、タイムボーナスモードに入り、一定時間玉を打ち出しても持玉が減算されず入賞得点のみ加算し、持玉をアップさせるサービスです。（設定は本書７－３－⑬参照）

２）ＢＭＳ機能（スロット回転数ゾロ目発生時）

大当り中以外でスロット回転数がゾロ目に達した時、下記の基準でボーナスメダルを払出します。

下２桁ゾロ目・・・設定数値分のメダル払出し

下３桁ゾロ目・・・設定数値×２倍分のメダル払出し

下４桁ゾロ目・・・設定数値×４倍分のメダル払出し（設定は本書７－３－⑫参照）

３）本日の大当り回数表示設定機能

設定基板上の大当り回数表示変更ボタン（緑）を押すたびに、大当り回数が増えます。朝一番の営業等に利用すると効果がより一層増します。

４）ペイアウト（メダルのＩＮ／ＯＵＴ）表示機能（メンテナンス時）

設定基板上のＰＡＹＯＵＴ表示ボタンを押すと、本機の現在のペイアウトが即座にデータロボに計算表示されます。

・ペイアウト計算方法

ＰＡＹＯＵＴ１＝総メダルＯＵＴ÷総メダルＩＮ

ＰＡＹＯＵＴ２＝総メダルＯＵＴ÷（総メダルＩＮ＋￥１００のメダル換算値）

※￥１００のメダル換算値は、設定基板上のディップスイッチ（Ｂ）により変更できます。営業形態に合わせてご使用ください。

※注意　ペイアウト表示のデータのクリア方法は、メイン電源を切った後、設定基板上のＰＡＹＯＵＴ表示ボタン（緑）を押しながら、メイン電源を再投入してください。

５）メダル払出し上限機能

大当り終了時の払出しメダル数の上限を下記の２通りにて、設定基板上のロータリースイッチ（払い出し上限設定）とディップスイッチ（Ａ）で設定できます。

モード１・・・１回の大当りで大当りメダルとＪＡＣＫＰＯＴメダルを合計した総払い出しメダルの上限を設定できます。（ディップスイッチで設定）
設定数値＝払出し上限値（ロータリースイッチで設定）

モード２・・・１回の大当りで大当りメダルのみ、払い出しメダルの上限を設定できます。つまり、ＪＡＣＫＰＯＴメダルは含まれません。（ディップスイッチで設定）
設定数値＝払い出し上限値（ロータリースイッチで設定）

６）１０段階フィーバー確率設定
モーニング（スロット回転数型）　｝解析バージョンの盤面のみ

※使用法は、パチンコ盤面裏部の設定方法参照のこと。

７）オリジナルメッセージサービス（オプション設定）

規定範囲内（規定文字数）のオリジナル社名ロゴ、オリジナルメッセージをデモ時にデータロボに表示させ世界に１台のオリジナルマシンに仕立てることができます。

７．調整および各スイッチの使い方

１）音量調整

　前面ドア内側に効果音量、盤面音量のボリュームがあります。右に廻すと音が大きくなり、左に廻すと音が小さくなります。

２）ペイアウト率の調整

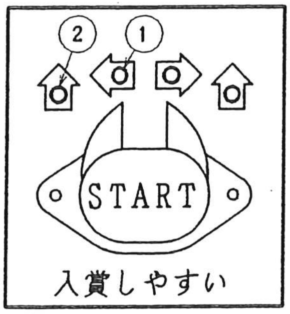
　メダルＩＮに対するメダルＯＵＴの割合をペイアウトと呼びこの割合を調整することで、売上に大きく影響しますので必ず行ってください。ポーラスターでは、簡単にペイアウト率を確認できます（本書６－４参照）のでご利用ください。

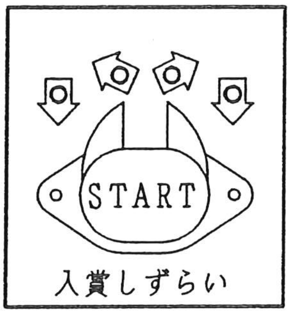
①釘による調整

●ヘソ釘による調整（一般的な調整）

命釘①と誘導釘②で調整を行います。（矢印の方向に釘を調整して下さい。）

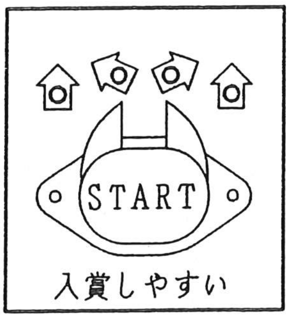
ⓐ横からの玉の流れを重視する場合

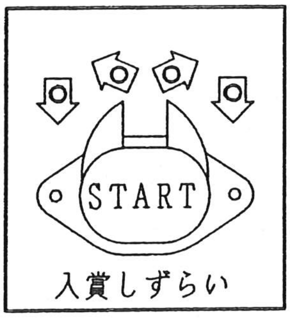




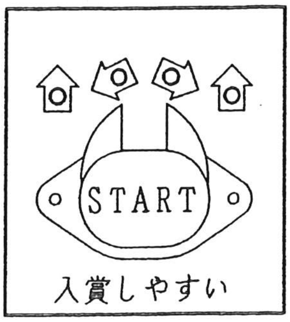
ⓑワープ（ステージ）からの玉の流れを重視する場合

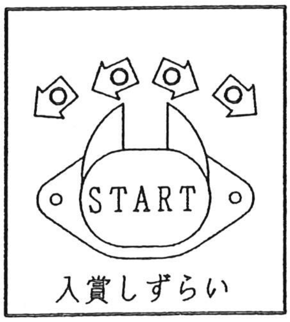
・玉がステージから
直接、命釘（中央部）
に絡みやすい台





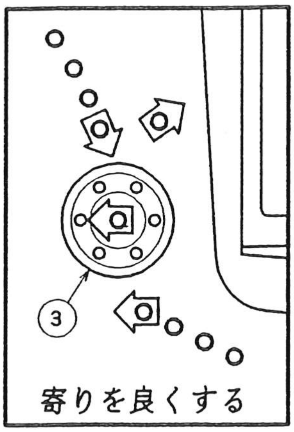
・玉がステージから
誘導釘（両側部）に
転がりやすい台

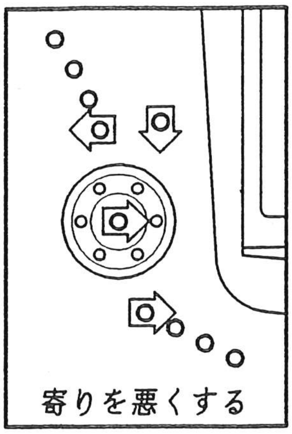




●風車周辺釘による調整（一般的な調整）

風車③とその周辺釘で調整を行います





※注意　　釘の調整後は、必ずパチンコゲージ棒で玉の通りを確認して下さい。又ここで記載した釘の調整法は一般的なものであり、盤面毎のより細かな調整法は、弊社サービス係まで、お問い合わせ下さい。

※釘調整用工具はオプション設定されております。（本書オプション欄参照）

②スイッチによる調整

ポーラスターでは多彩な機能を搭載しており、ペイアウト率の調整法は数多くあります。ここでは代表的な調整法を４通りご紹介します。

●大当り時入賞加算変更方式

大当り中の得点は、通常、入賞得点＋入賞加算得点となり、得点がより上がるように設定されています。従って入賞加算を変更することで最終到達持玉数が変化し、ＰＡＹＯＵＴ率を調整することができます。

方法）設定基板上のロータリースイッチ（大当り時加算）を変更します。[本書７－３－(ハ)－⑭]

ペイアウトを下げたい・・・・・現在よりも小さい数値に変更。

ペイアウトを上げたい・・・・・現在よりも大きい数値に変更。

※この方法はペイアウトの細かな調整ができます。また、プレイ時間が変化しないので、プレイヤーに気づかれにくい特長があります。おすすめです。

●得点メダル換算変更方式

大当り終了時は、持玉数をメダルに換算して払出していますので、この換算値を増減させることにより払出しメダル枚数を変化させ、ペイアウトを調整することができます。

方法）設定基板上のロータリースイッチ（得点メダル換算）を増減させる。[本書７－３－(ハ)－⑥]

ペイアウトを下げたい・・・・・現在よりも換算値を上げる。

ペイアウトを上げたい・・・・・現在よりも換算値を下げる。

※この方法はペイアウトの細かな調整ができます。またプレー時間も変化しませんが、数台並べて営業する場合には向きません。

●入賞得点増減方式

パチンコ玉の入賞得点を増減させると、プレー時間（スロット回転数）が変化します。従って、大当りまでの投資メダル枚数が変化するのでペイアウトを調整することができます。

方法）設定基板上のロータリースイッチ（入賞得点）を増減させる。[本書７－３－(ハ)－⑨]
　　ペイアウトを下げたい・・・・・現在よりも入賞得点を下げる。
　　ペイアウトを上げたい・・・・・現在よりも入賞得点を上げる。

※この方法はプレー時間が変化するので、プレイヤーに気づかれやすい特長があります。

●大当り確率設定変更方式（解析バージョン盤面のみ）

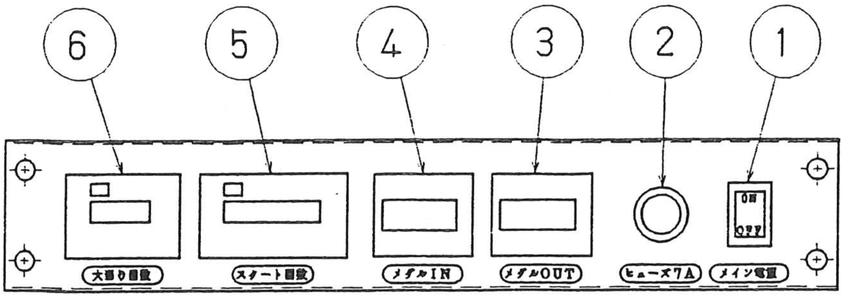
解析バージョンの盤面では、１０段階の大当り確率の変更が可能です。従って設定を変えることで大当りの発生頻度を変化させ、ペイアウトを調整することができます。

方法）パチンコ盤面裏のＳ０１基板上のロータリースイッチを増減させる。
　　ペイアウトを下げたい・・・・・現在よりも設定を上げる。
　　ペイアウトを上げたい・・・・・現在よりも設定を下げる。
　　詳細はパチンコ盤面裏の設定方法参照のこと。

※この方法は、ペイアウトの幅広い調整ができ、おすすめです。また、プレイヤーにほとんど気づかれません。

3）各種スイッチおよびディップスイッチ表

（イ）スイッチカウンターユニット部



①メイン電源・・・・・・・・・・本機の電源のＯＮ／ＯＦＦを行います。

②ヒューズ７Ａ・・・・・・・・・基板等の保護を行います。必ず指定された品を使用してください。

③メダルＯＵＴカウンター・・・メダルの払出し枚数の累積を表示します。

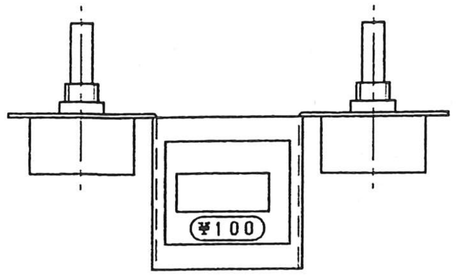
④メダルＩＮカウンター・・・・メダルの投入枚数の累積を表示します。

⑤スタート回数カウンター・・・盤面のスロット回数をカウントします。「０」リセット付。
設定の変更、確認等の資料として利用すると便利です。

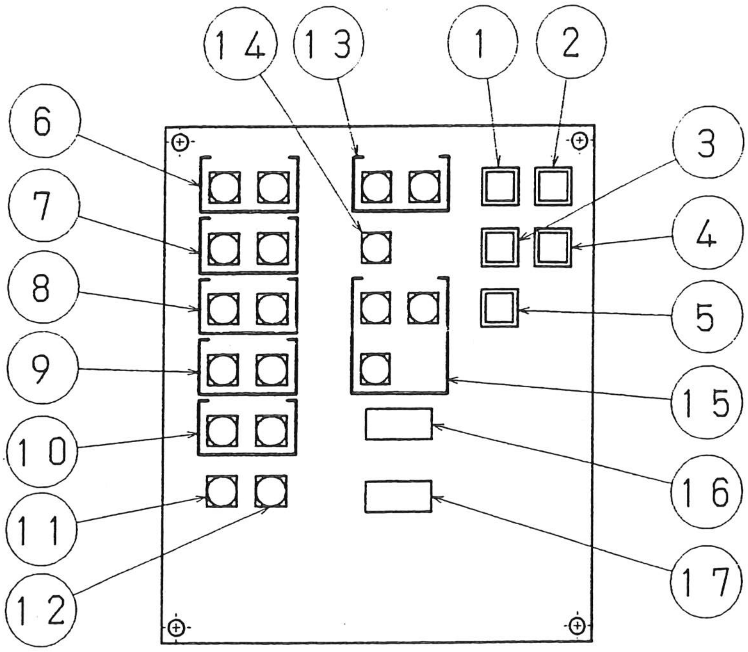
⑥大当り回数カウンター・・・・盤面の大当り発生回数をカウントします。「０」リセット付。
設定の変更、確認等の資料として利用すると便利です。

（ロ）コインカウンター部

コインカウンター・・・・・・・コインの投入枚数の累積を表示します。



(ハ)設定基板部



①PAYOUT表示（緑）・・・・このボタンを押すとデータロボに現在のペイアウトを表示します。
(使い方は本書6－4参照)

②大当り回数表示変更（白）・・・このボタンを押すたびに、データロボの本日の大当り回数を増加させることができます。(使い方は本書6－3参照)

③メモリーリセット（赤）・・・・このボタンを押すと、持玉数、メダル貯留がそれぞれクリアされます。

④サービス（青）・・・・・・・・このボタンを押すと、コインカウンターを上げずに100円分のゲームができます。始業点検等にご利用ください。

⑤ホッパーテスト（黄）・・・・・このボタンを押している間、メダルホッパーが作動し、メダルを払出します。但し、持玉「0」、メダル貯留「0」の状態でないと作動しません。これらを「0」にする方法は、設定基板上のメモリーリセットボタン（赤）を押してください。

⑥得点メダル換算・・・・・・・・・大当り終了時の持玉を払出しメダルに換算します。

出荷時標準設定	15

設定数値（1～99）＝換算値[本書7－2－②参照]

⑦メダルIN得点・・・・・・・・・メダル1枚投入で表示される持玉数。

出荷時標準設定	08

設定数値＝メダル1枚分の持玉数（1～99発）

⑧¥100IN得点・・・・・・・・100円硬貨1枚投入で表示される持玉数。

出荷時標準設定	08

設定数値＝100円分の持玉数（10～990発）

⑨入賞得点・・・・・・・・・・・・通常ゲーム（タイムボーナス、大当り中以外）でのパチンコ玉入賞得点。

出荷時標準設定	03

設定数値＝入賞得点（1～99点）

⑩払出し上限設定 ・・・・・・・・1回の大当り終了時でのメダル払出し枚数の上限を設定できます。
また、設定基板上のディップスイッチ（A）のメダル払出し上限設定モードと併用してご使用ください。
設定数値＝払出し枚数の上限値[詳細は本書6－5参照]
(00「無制限」～990枚迄10枚単位)

出荷時標準設定	00

注意　この方法は本書7－2(ペイアウトの調整)を行ったうえでの、最終手段としてご使用ください。

⑪ＪＡＣＫＰＯＴ配当・・・・・・メダルの投入枚数に応じて、ＪＡＣＫＰＯＴにメダルが貯まります。

出荷時標準設定	8

設定数値＝１枚貯めるために必要な投入メダル枚数（１～１０枚）

⑫ＢＭＳ払出し・・・・・・・・・スロット回転数の数字がゾロ目に達した時、ボーナスメダルを払出します。

出荷時標準設定	1

設定数値＝ボーナスメダル払い出し枚数（１～１０枚）

⑬タイムボーナス時・・・・・・・コインの投入により、設定時間中、持玉が減少せずに入賞得点のみ加算される持玉アップサービスです。

●加算・・・・・・・・・・・・・タイムボーナス時間内は、通常入賞得点に設定値分の加算を行います。

出荷時標準設定	1

設定数値＝加算得点（０～９点）

●時間・・・・・・・・・・・・・タイムボーナスの時間を設定します。

出荷時標準設定	3

設定数値＝設定数値×１０秒（０～９０秒迄１０秒単位）

※タイムボーナス中の、スロット絵柄停止時動作（チューリップおよびアタッカーのオープン時間）の設定は通常ゲームと異なり、設定基板上のディップスイッチ（Ａ）で行います。（設定は本書７－３－⑯参照）

⑭大当り時・・・・・・・・・・・大当り時には通常入賞得点に設定値分の加算を行い、飛躍的に持玉　を上昇させプレイヤーを興奮させます。

●加算・・・・・・・・・・・・・大当り時間内は、通常入賞得点に設定値分の加算を行います。

出荷時標準設定	6

設定値＝加算得点（０～９点）

⑮絵柄停止時・・・・・・・・・・パチンコ盤面のスロット回転の停止時に、チューリップやアタッカーを設定時間、設定回数オープンし、入賞玉を増やすサービスです。

●回数１・・・・・・・・・・・・チューリップのオープン回数の設定を行います。

出荷時標準設定	1

設定数値＝チューリップオープン回数（０～9回）

●回数２・・・・・・・・・・・・アタッカーのオープン回数の設定を行います。

出荷時標準設定	2

設定数値＝アタッカーのオープン回数（０～9回）

●時間・・・・・・・・・・・・・チューリップ、アタッカー両方のオープン時間を同時に設定します。

出荷時標準設定	1

設定数値＝チューリップ、アタッカーとも、設定数値×０．１秒オープンする。（０～０．９秒）

※注意　この設定（時間）を０にすると絵柄停止時のチューリップ及びアタッカーオープンサービス（タイムボーナス中も含む）は一切行いません。

⑯ディップスイッチＡ

設定項目		1	2	3	4	5	6	7	8
デモ音	有り	ＯＦＦ							
	無し	ＯＮ							
タイムボーナス中	０．５秒		ＯＦＦ	ＯＦＦ					
絵柄停止時	１秒		ＯＮ	ＯＦＦ					
オープン時間	２秒		ＯＦＦ	ＯＮ					
	３秒		ＯＮ	ＯＮ					
ＯＦＦ固定					ＯＦＦ				
保留玉全点灯	無し					ＯＦＦ			
サービス	有り					ＯＮ			
メダル払出し	モード１						ＯＦＦ		
上限設定モード	モード２						ＯＮ		
ゲームモード	通常							ＯＦＦ	
切替	フリープレイ							ＯＮ	
タイムボーナスの音	無								ＯＦＦ
	有								ＯＮ

出荷時標準設定	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ

●設定項目の説明

・デモ音・・・・・・・・・・・・ゲームが行われていない時に流れるＢＧＭです。

・タイムボーナス中・・・・・・タイムボーナス中は通常ゲームとは別、スロット絵柄停止時動作
絵柄停止時オープン時間　（チューリップおよびアタッカーのオープン時間）の設定が、このディップスイッチで行えます。

・保留玉全点灯サービス・・・・コイン投入時に、パチンコ盤面のスロット回転保留玉ランプを全部点灯させるサービスです。これによりコイン投入直後から大当りの期待を持たせることができます。

・メダル払出し・・・・・・・・・１回の大当り終了時でのメダル払出しの上限設定のモード切替が
上限設定モード　できます。（詳細は、本書６－５参照）

・ゲームモード切替・・・・・・このスイッチの切替で通常ゲームとフリープレイ（玉は打てるが、持玉の変動やメダル払出しが無い）の切り替えができます。イベント等にご利用ください。

・タイムボーナスの音・・・・・タイムボーナス中に流れるＢＧＭの有無を選択できます。タイムボーナス中の絵柄停止時のチューリップ及びアタッカーのオープン時間の設定が、このディップスイッチで行えます。（タイムボーナスが終了すると、本書７－３－⑮絵柄停止時の設定に戻ります。）

⑰ディップスイッチB

設定項目		1	2	3	4	5	6	7	8
コインの メダル換算値 （￥１００時）	１枚	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＦＦ				
	２枚	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＦＦ				
	３枚	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＦＦ				
	４枚	ＯＮ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＦＦ				
	５枚	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ				
	６枚	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ				
	７枚	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＮ	ＯＦＦ				
	８枚	ＯＮ	ＯＮ	ＯＮ	ＯＦＦ				
	９枚	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＮ				
	１０枚	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＮ				
	１１枚	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ				
	１２枚	ＯＮ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ				
	１３枚	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＮ				
	１４枚	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＮ				
	１５枚	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＮ	ＯＮ				
	１６枚	ＯＮ	ＯＮ	ＯＮ	ＯＮ				
￥１００投入時 両替枚数	無し					ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	
	４枚					ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	
	５枚					ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ	
	６枚					ＯＮ	ＯＮ	ＯＦＦ	
	７枚					ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＮ	
	８枚					ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ	
	１０枚					ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＮ	
	１１枚					ＯＮ	ＯＮ	ＯＮ	
テストモード	無し								ＯＦＦ
	有り								ＯＮ

出荷時標準設定	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＦＦ

●設定項目の説明

・コインメダル換算値・・・・・１００円でのメダル両替枚数の設定を行います。ここでは必ずお店の営業実体に合わせた設定を行ってください。これを正確に設定することで、ペイアウト表示機能のＰＡＹＯＵＴ２の計算が可能となります。（詳細は、本書６－４参照）

・￥１００投入時両替枚数・・・１００円硬貨を投入すると直接持玉数は表示されず、メダルに両替されます。店の営業実体に合わせた設定を行ってください。

・テストモード・・・・・・・・このスイッチを切替えることで、テストモードに移行することができます。盤面の交換時やメンテナンス等にご利用ください。（詳細は本書１０参照）

8. 日常保守

1）始業前の点検

●パチンコ玉数のチェック

　始業前に必ず盤面を開け、パチンコの玉数が指定数入っているかチェックして、足りない場合は補充してください。正常なゲームができないことがあります。

●試運転の実施

　始業前にサービスボタン等を使用しゲームを行い、玉づまり、釘の不具合、異常音、異常な動き、振動、ランプ切れ、蛍光灯切れ、設置の安定性、危険な破損部などがないかチェックしてください。

2）メダルの補充

●メダルホッパー内のメダル量をチェックし、足りない場合は補充してください。お客様に迷惑をかけないために必要です。

⚠注意

●蛍光灯は両側が黒くなったり点滅を始めたら、早めに交換してください。消費電力が増えたり、器具の発熱などの故障を防ぐことができます。

⚠警告

●保守をする際には必ず本体の電源を切ってから行ってください。電源を切らない場合、感電、事故の原因となります。
●消耗品は必ず規格以外のものは、使用しないでください。火災、故障の原因となります。
●定期的に内部を点検し、異物を取り除いてください。火災、感電の原因となります。
●以上等の不具合が生じた場合は、すぐに電源を切り、購入先もしくは弊社にご連絡くださ い。故障したまま使用されますと、火災、感電事故の原因となります。

※故障と思われるときは、必ず電源を切り、下記の項目を参考に対処して下さい。

症　　状	原　　因	処　　置
玉が打ち出せない	玉が盤面に入っていない。（不足）	盤面を開け玉を補充する
	盤面上に玉がつまっている	玉を取り除き、釘を調整する
	ハンドルモーター（打出し部）が作動していない	モーターまたは打出し部交換
持玉数（得点）が上がらない	盤面部入賞センサーまたは基板の故障	センサー（または基板）交換、もしくは修理
持玉数（得点）が下がらない	盤面部玉打ち出しセンサーまたは基板の故障	センサー（または基板）交換、もしくは修理
玉の打ち出しが止まらない	ハンドル部マイクロスイッチの故障	マイクロスイッチの調整または交換
画面の映りが悪い	液晶またはブラウン管の調整不良、または故障	液晶またはブラウン管の調整または交換
メダルが投入できない	持玉数が３００点を超えるとブロッカーが働く	故障ではありません
	大当たり中にブロッカーが働く	故障ではありません
	各エラー表示中にブロッカーが働く	故障ではありません
	メダル切れ表示中にブロッカーが働く	故障ではありません
	メダルが返却口につまっている	メダルを取り除いてください
コインが投入できない	持玉数が３００点を超えるとブロッカーが働く	故障ではありません
	大当たり中にブロッカーが働く	故障ではありません
	各エラー表示中にブロッカーが働く	故障ではありません
	メダル切れ表示中にブロッカーが働く	故障ではありません
	コインが返却口につまっている	コインを取り除いてください

症　　状	原　　因	処　　置
メダルが払出されない または枚数が不足している	貯留ボタン（緑）がＯＮ（点灯） している	故障ではありません ＯＦＦで払出します
	ホッパーにメダルが無い （メダル切れ表示）	ホッパーにメダルを補充し、ホッパーテストボタンを押してください
	メダルがホッパーにつまっている （ホッパーエラー表示）	ホッパーにつまったメダルを取り除いた後、ホッパーテストボタンを押してください
	精算ボタン（赤）の安全装置 （１度に１００枚以上払出しをしない）が働いている	故障ではありません 盤面下皿にあるメダルを取り除いた後、精算ボタンを押し続けて下さい
データロボに メダル切れ表示	ホッパー内にメダルがありません	メダルを補充し、ホッパーテストボタンを 押してください
メダルエラー表示	メダルセレクターのマイクロスイッチがＯＮ状態のままになっている	メダルづまりの解消およびマイクロスイッチの調整または交換
ホッパーエラー表示	ホッパーの払出しカウントセンサーがＯＮ状態のままになっている	メダルづまりの解消またはカウントセンサーの交換
	サイズの違うメダルの使用	異なったサイズのメダルを排除
コインエラー表示	コインセレクターのマイクロスイッチがＯＮ状態のままになっている	コインづまりの解消およびマイクロスイッチの調整または交換

※注意　上記の処置でも症状が改善しない場合、または上記以外の症状の場合は、本書記載の”メンテナンス依頼票”に御記入の上、購入先もしくは弊社サービス係まで送付して頂くよう、宜しくお願いします。

☆お願い　ポーラスター用パチンコ盤面は、パチンコホールからの引き下げ品（中古）を使用しております。機能上の不具合に関しての検査には万全を記しておりますが、本書（取説）指示以外での無断改造やすり傷、汚れ、変色等のクレームには対応できないことがありますので、ご了承ください。
また、保証期間はご購入後３ヶ月（無償）、それ以降は有償での対応とさせていただきます。

１０．テストモード

⚠注意

●テストモードは必ず電気および機械の技術者が行ってください。故障や感電、ケガをする恐れがあります。

このテストモードは、故障や修理の確認などのメンテナンス時やパチンコ盤面の交換時などに、動作のチェック用としてご使用ください。

資　料　１

●テストモード

○テストモードへの移行方法
設定基板にあるディップスイッチ（Ｂ）の８ビットをＯＮにする。
ホッパーテストスイッチを押すたびにモード移行する。

○表示
データロボに［ＴＭ＊］と表示。

○モード１［ＴＭ１］（７セグテスト）
サービススイッチを押すたびに、全７セグが０～９迄を表示。
・持玉用７セグ
・ジャックポット用７セグ
・メダル貯留用７セグ

○モード２［ＴＭ２］（マイクロスイッチテスト）
各マイクロスイッチをＯＮすると、データロボに対応した数字を表示する。
・コインマイクロスイッチ・・・・・・・・・［１］
・メダルマイクロスイッチ・・・・・・・・・［２］
・データ呼び出しスイッチ・・・・・・・・・［３］
・メダル貯留スイッチ・・・・・・・・・・・［４］
・メダル転送／精算スイッチ・・・・・・・・［５］
・パチンコハンドルスイッチ・・・・・・・・［６］

○モード３［ＴＭ３］（センサーテスト）
各センサーをＯＮすると、データーロボに対応した数字を表示する。
・ホッパーモーター用センサー・・・・・・・［１］
・パチンコ打ち出しカウントセンサー・・・・［２］
・パチンコ入賞カウントセンサー・・・・・・［３］

○モード4 ［ＴＭ4］（カウンターおよびブロッカーテスト）

　サービススイッチを押すたびに、下記の順で動作する。

1）コインカウンター

2）メダルＩＮカウンター

3）メダルＯＵＴカウンター

4）大当り回数カウンター

5）スロット回転数カウンター

6）コインブロッカー

7）メダルブロッカー

○モード5 ［ＴＭ5］（データロボ表示部）

　サービススイッチを押すたびに、赤・緑・橙・消灯の順で点灯する。

○モード6 ［ＴＭ6］（音声テスト）

　サービススイッチを押すたびに、順次出力される。

○モード7 ［ＴＭ7］（現在時刻の設定）

　データボタン（青）を押すたびに、[時間]が上がっていく。

　転送／精算ボタン（赤）を押すたびに、[分]が上がっていく。

１１．メンテナンス依頼票

連絡表NO.

記入年月日　　年　　月　　日

●製品名	●製品番号	●製品設置年月日

●会社名・御担当所属部署	●住所・ＴＥＬ．　　（　　） 〒	●担当者名

●不良状況（具体的・詳細に記入願います。）	●購入代理店・営業所名

●クレーム処理形態（対象の下記項目の「□」印の中に「✓」を記入してください。）

□１．修理依頼　　（□部品　　□本体一式）

□２．部品供給依頼　　（□先出依頼　　□部品販売）

部品名：＿＿＿＿　部品番号：＿＿＿＿　数量：＿＿＿＿

□３．保証期間内修理

□４．希望修理期限　＿＿＿＿迄

※注意事項

◆保証期間内修理の場合、製造番号・製品設置年月日を必ず記入願います。

◆本体一式の修理依頼の場合、弊社連絡場所迄送付することになります。
尚、修理内容にて、特に要望がある場合、特記事項に記入願います。

◆修理品納期は交換部品の入手状況により遅れる場合があります。

特記事項	現品送付先（会社名・所属・担当者名） ＴＥＬ．　　（　　）

修理元記入事項

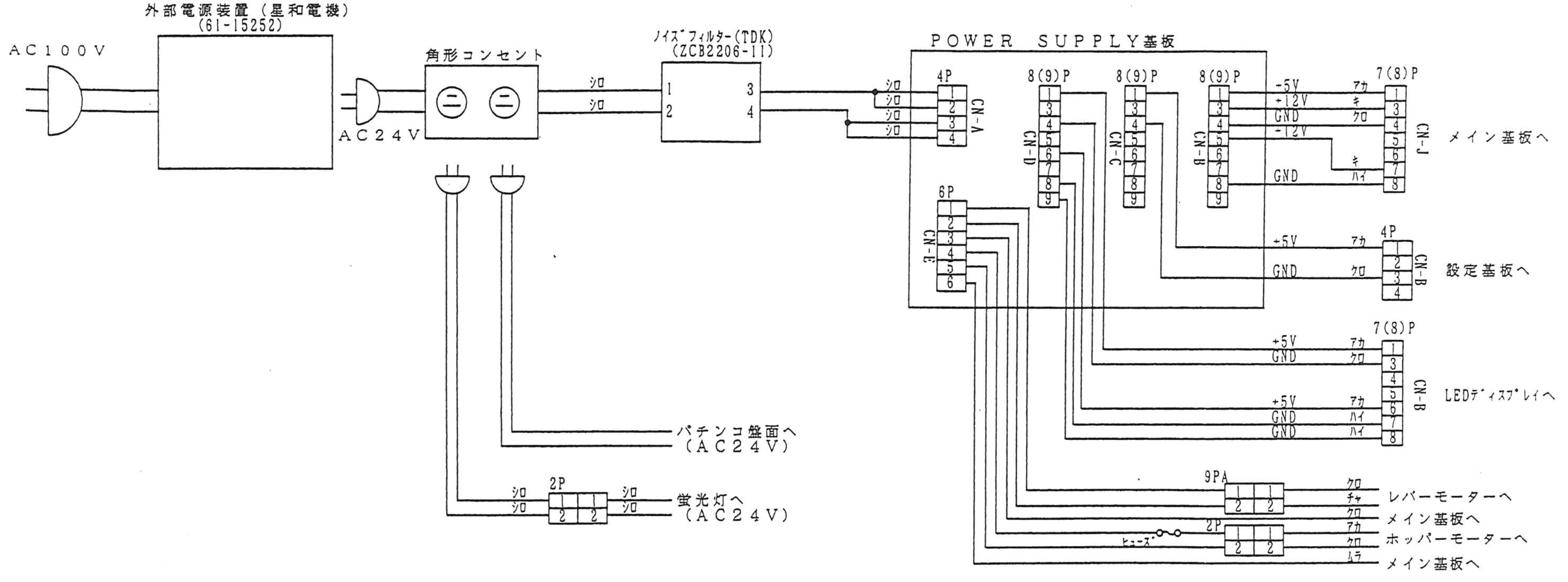
受付日	納期	担当
注番	修理ＮＯ．	
申し送り事項		

＜連絡場所＞

株式会社 昭和技研

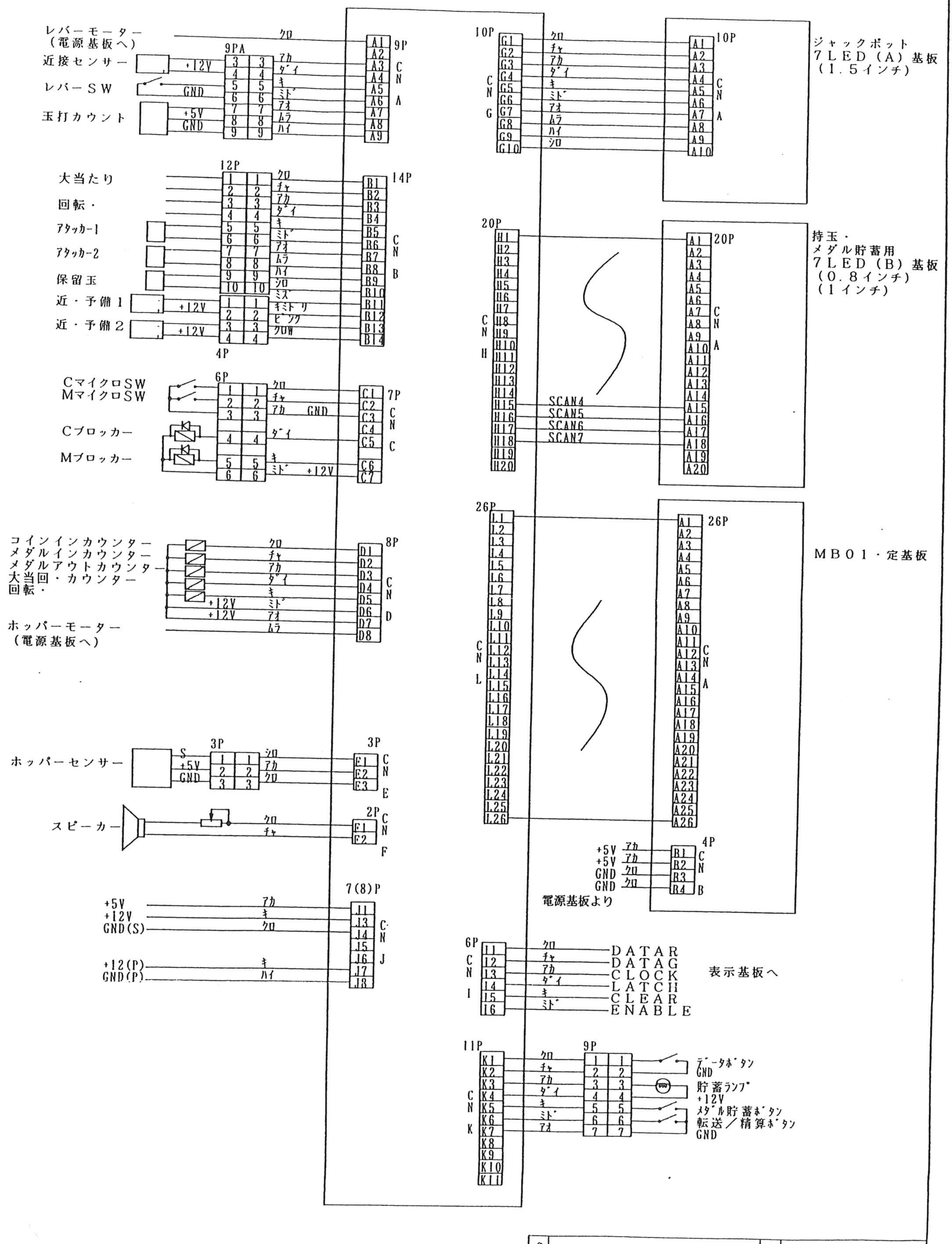
テクノセンター：〒３６５－００７４
埼玉県鴻巣市神明３－４－１
ＴＥＬ．048(597)2931
ＦＡＸ．048(597)2930

※メンテナンス依頼の際は、この用紙をコピーしてお使いください。



＊ホッパーモーターのヒューズは
1.5Aを使用しています。

名称	電源周り配線図	日付	平成１０年１１月１２
社名		図番	



名称	MB01メイン基板配・図	日付	平成10年11月12
社名		図番	